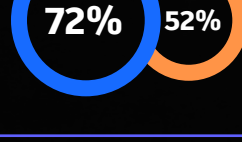


2023 STATE OF DESIGN & MAKE

不安定な状況の中で
より重視されるビジネス
のレジリエンス

未来は不透明ですが、あらゆる業界においてデジタル成熟度の高い企業は、新しいテクノロジーの導入が遅れている企業よりも、急速に進化しているビジネス エコシステムにうまく対処しています。



「急速な変化に対応する準備ができている」と回答したのは、デジタル成熟度の高い企業の72%、デジタル成熟度の低い企業の52%

予測できない未来が
投資とイノベーションを推進

ビジネス リーダーと専門家は、今後の世界情勢はさらに不透明になっていくと予測し、しっかりと準備を整えています。

「製造業界は今後3年間、貿易スキルの開発とサプライチェーンの多様化に優先して取り組む必要があります」

- re:3D Inc. 共同創業者/Samantha Snabes 氏

不安定性 vs. 準備度: 業界セグメント別

自動車・輸送機器業界の企業は、他の業界より「世界的な変化に対処する準備ができていない」と感じています。一方、ゲーム開発業界の企業は、より「世界的な変化に対処する準備ができていない」と感じています。

79%

「過去3年間で世界情勢はますます不安定になった」と回答

建築・エンジニアリング・建設・運用 (AECO)

建築サービス 施工サービス エネルギー・天然資源 エンジニアリング サービス プロバイダー

設計・製造 (D&M):

自動車・輸送機器 コンシューマー製品

メディア & エンターテインメント (M&E):

広告・出版・グラフィックデザイン 映画・テレビ ゲーム開発

「自社は、将来起こるかもしれない不測の地政学的変化に対処する準備ができていない」



「この業界は、将来起こるかもしれない不測の地政学的変化に対処するための準備がしっかりできていない」



20%

自動車/輸送機器とゲーム開発の間のギャップ

未来図を描く

「デジタル ツールをいかに駆使できるかが自社の将来の成長を左右する」、「新たなサービスや市場の開拓を計画している」と多くが回答しています。

79%

「デジタル ツールとデジタル手法をいかに駆使できるかが将来の成長を左右する」と回答

デジタル成熟度の低い企業 デジタル成熟度の高い企業

「自社は、新しいサービスの追加を検討している」



「自社は、新たな市場の開拓を検討している」



未来の課題に備えることが鍵になる

DX はあらゆる業界の俊敏性を高めています

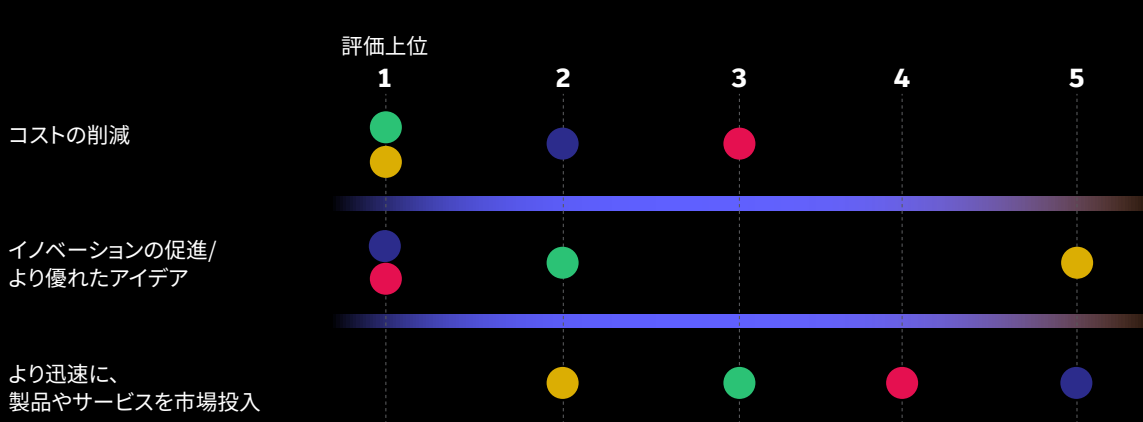
「デジタル化はメリットをもたらします。地球温暖化や環境の変化に対策するうえで、デジタル化は今後さらに重要になるでしょう。まだデジタル化されていない部分は、すみやかにデジタル化する必要があります」

- Connected Places Catapult グローバル ビジネス エグゼクティブ
ディレクター/Amy Hochadel 氏

DX のメリットを評価

回答者が DX の主なメリットとして挙げたのは、コスト削減、市場投入までの時間の短縮、イノベーションの向上、製品・サービスの迅速な市場投入でした。

全体 AECO D&M M&E



コストの削減

は、すべての業界で DX のメリットとして上位3位以内にランクイン

地域ごとに異なる DX のメリット

DX のメリットを認める傾向が最も高かったのは北米・中南米 (AMER) で、次に高かったのは欧州 (EMEA) でした。

52%

北米の調査対象企業の52%が、DX のメリットとして「コスト削減」を挙げています

AMER EMEA APAC

「Every company is a data company」
(すべての会社はデータ企業)

あらゆる業界で、ビジネス上の判断を情報に基づいてすばやく行うためには、社内データの活用が重要になっています。

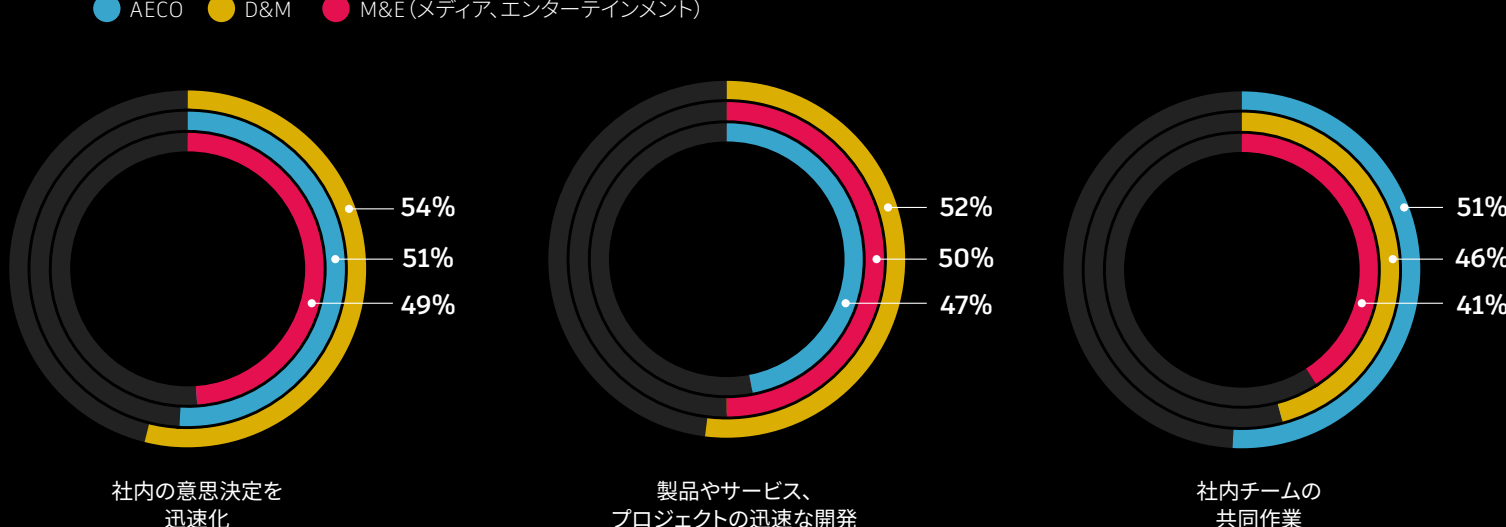
「潜在的に価値の高いデータが大量に利用可能になりました。そうした価値を実現するための一貫したアプローチや標準をどのような方法で作成するかが、企業や業界にとっての課題となります」

- GHD技術アプリケーション マネージャー/Megan Stanley 氏

データで推進する意思決定、製品開発、共同作業

企業の社内データ活用方法に関するインサイト

AECO D&M M&E (メディア、エンターテインメント)



調査結果は明らかです

ビジネス リーダーと専門家は、今後数年間、世界情勢はさらに不透明になると予想しています。しかし、私たちはこれまで数々の困難な課題に立ち向かってきました。その経験が、未来のあらゆる課題に向けて準備する上で役に立つでしょう。

2023 State of Design & Make

「State of Design & Make」は、物や空間、体験を設計・デザインし、創出している世界中のビジネス リーダーを対象に毎年実施するグローバル調査のレポートです。本書はその初年度版です。

レポートをダウンロード

